


# CASBEE<sup>®</sup>横浜[戸建] | 評価結果 | 29-006



■使用評価マニュアルCASBEE-戸建（新築）2016年版

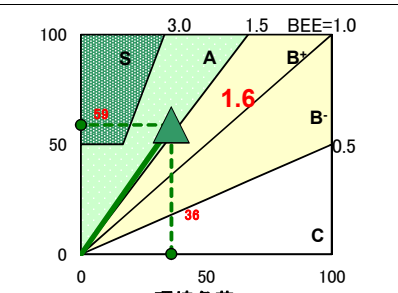
■バージョンCASBEE横浜[戸建]2017年版v.1.0

1-1 建物概要			1-2 外観		
建物名称	個人住宅		仕様等の確定状況	建物の仕様 持ち込み家電等	確定 仮
竣工年月	2017年8月	竣工		外構の仕様	仮
建設地	横浜市あざみ野二丁目		＜備考＞		
用途地域	第一種低層住宅専用地域	確定			
省エネルギー地域区分	6地域				
構造・構法	鉄骨造	確定	評価の実施日	2017年4月10日	
階数	地上2階		作成者	旭化成ホームズ山野内淳	
敷地面積	188 m <sup>2</sup>	確定	確認日	2017年4月14日	
建築面積	68 m <sup>2</sup>	確定	確認者	旭化成ホームズ金子孝則	
延床面積	118 m <sup>2</sup>				
世帯人数	5	確定			

### 2-1 戸建の環境効率 (BEEランク&チャート)

**BEE = 1.6** ★★★★★☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★



環境負荷 L

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub> (温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆

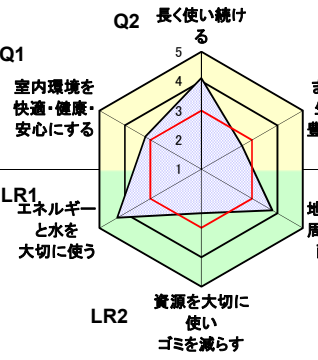
～0% ☆☆☆☆☆ ～50% ☆☆☆☆☆ ～75% ☆☆☆☆☆ ～100% ☆☆☆☆☆ 100%超 ☆☆☆☆☆

戸建標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	63%
③上記+②以外の	23%
④上記+	23%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な住宅（参照値）と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです。

### 2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)



Q1 室内環境を快適・健康・安心にする

Q2 長く使い続ける

Q3 まちなみ・生態系を豊かにする

LR1 エネルギーと水を大切に使う

LR2 資源を大切に使いゴミを減らす

LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する

### 2-4 中項目の評価 (バーチャート)

#### Q 環境品質

##### Q1 室内環境を快適・健康・安心にする

Q1のスコア = 3.2

暑さ・寒さ	2.9
健康と安全・安心	3.5
明るさ	4.0
静かさ	3.0

##### Q2 長く使い続ける

Q2のスコア = 4.1

長寿命に対する	4.6
維持管理	5.0
機能性	2.5

##### Q3 まちなみ・生態系を豊かにする

Q3のスコア = 2.6

まちなみ・景観	3.0
生物環境の	1.0
地域の	4.0
地域の資源の活用	3.0

#### LR 環境負荷低減性

##### LR1 エネルギーと水を大切に使う

LR1のスコア = 4.3

総合的な省エネ	4.6
水の節約	3.7
維持管理と運用の工夫	3.5

##### LR2 資源を大切に使いゴミを減らす

LR2のスコア = 2.5

省資源・廃棄物抑制	2.2
生産・施工段階に役立つ材料の採用	3.0
リサイクルの促進	3.0

##### LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する

LR3のスコア = 3.8

地球温暖化	5.0
地域環境への配慮	3.6
周辺環境への	3.0

3 設計上の配慮事項		その他
<p><b>総合</b></p> <p>本建物は高断熱、高耐久の性能を実現し、また太陽光発電や燃料電池の採用等により省エネルギーにも配慮しています。長期優良住宅認定も取得し、将来に渡り安心、快適にお住まい頂ける住宅としております。</p>		
<p><b>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</b></p> <p>フェノールフォーム板をメインに断熱層を形成し断熱等級4を満たしています。内装材についてもホルムアルデヒドの発散量を抑え性能表示3となります。適所に換気設備を計画し良好な住環境確保に配慮しています。</p>	<p><b>Q2 長く使い続ける</b></p> <p>本建物は耐久性、耐震性を確保しており日本住宅性能表示標準の耐震等級3、劣化等級3、維持管理等級3を達成しています。自社のアフター専門部署にて建物の図面、情報を一元管理し、定期点検の実施と独自のメンテナンスプログラムにより長く住み続けられる建物とします。</p>	<p><b>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</b></p> <p>建物の配置計画を全面道路より7m後退させ道路に対する圧迫感を軽減、北側、東側の空地を極力多く取り近隣家屋への配慮、接道側の既存植栽は極力残すことにより緑化への配慮、エアコン室外機は道路側を避け、北側、西側へ設置し街並みに配慮しています。</p>
<p><b>LR1 エネルギーと水を大切に使う</b></p> <p>高い断熱性能を確保し、太陽光発電、燃料電池でのダブル発電による創エネを実現、HEMSの導入と併せエネルギー使用量を削減しています。また台所・浴室・洗面化粧台の水栓に節湯機能の水栓、及び食器洗浄器を設置し省エネに配慮しています。ZEHの基準に適合した建物としています。</p>	<p><b>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</b></p> <p>内装下地材や石膏ボード等を、専用工場で建物モジュールに合わせた寸法で作成し、現場での端材等の発生を極力削減し施工時のゴミ発生を低減しています。また、発生ゴミの分別と屋根付きのゴミ置き場を現場に設置することにより、雨にぬらさず発生廃棄物の重量削減に配慮しています。</p>	<p><b>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</b></p> <p>高断熱、創エネルギーを積極的に採用することにより、ライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量をレベル5を達成しています。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)



### 4 横浜市重点項目についての環境配慮概要

各項目について配慮した内容を、該当する番号(①～)を示し記述してください。

建物名称 **個人住宅**

#### 建築物の省エネルギー性能 (E) Energy Saving 重点項目への取組(5点満点) **【省エネルギー性能】 5**

■省エネルギー性能 (国土交通省告示に基づく表示)

この建物の設計一次エネルギー消費量 **46** %削減



■エネルギーを大切に使う (①建物の工夫 ②設備の性能 ③維持管理と運用)

- ①太陽光発電・燃料電池の搭載
- ③HEMSにより電力の使用量を表示

#### 健康・快適な職住環境 (W) Smart Wellness Community 重点項目への取組(5点満点) **【健康・安心】 4**

■室内環境対策 (④暑さ・寒さ)

◆断熱等性能等級 等級4 (相当)

■室内環境を快適・健康・安心にする (⑤健康と安全・安心)

⑤ホルムアルデヒド対策等級3の取得。

■その他の対策 (⑥自然材料・通風の工夫など)

◆工夫の有無 なし

#### 防災への配慮 (R) Resilience 重点項目への取組(5点満点) **【防 災】 4**

■災害に備える (⑦災害に備える ⑧長寿命に対する基本性能 ⑨地域の安全・安心)

- ⑧劣化対策等級3の取得。
- ⑨前面道路からの見通しの良さと適切な避難経路の確保。

#### 地域・まちづくりへの貢献 (T) Township & Townscape 重点項目への取組(5点満点) **【地域・まちづくり】 2**

■まちなみ・生態系を豊かにする (⑩まちなみ・景観への配慮 ⑪生物環境の創出)

⑩建物配置を出来るだけ前面道路から離し圧迫感をなくす。

太陽光発電などの導入



太陽光利用

エネルギーマネジメントシステム導入

HEMS

環境配慮技術の導入

(太陽光・熱利用、エネルギーマネジメントシステム以外)

燃料電池 ・ コージェネレーション ・